

## <論文・パワーポイント作成にあたっての注意事項>

本大会にご参加頂くにあたり、論文の作成・提出、要約資料用のパワーポイントを作成して頂きます。作成にあたっては、以下の資料をご確認下さい。

### I. 論文について

#### 1. 論文作成に係る注意点について

- (1) 論文の形式は、A4サイズの横書きで、ヨコ 35 文字・タテ 30 行の 30 枚～50 枚で作成して下さい。また、必ず表紙(テーマ名・ブロック名・団体名を明記)を入れて下さい。

※お使いの PC によっては、Word から PDF へ変換する時に文字数・行数が変わることがございます。論文を送付する際にその旨をお伝え下さい。

- (2) 各ページに、ページ数を記入し、5行ごとに行数を入れて下さい。
- (3) 論文中に作成したグラフ・表などには出典(タイトル・著者名・出版年・ページ)を明記して下さい。
- (4) 論文中で著作物から引用した部分は、「」や『』で表し、引用文の最後に出典(タイトル・著者名・出版年・ページ)を明記して下さい。
- (5) 参考文献は必ず論文の最終ページに明記して下さい。
- (6) 論文の提出期限は 10月24日(月)～10月28日(金)23時59分までです。
- (7) 論文は PDF形式でメールに添付して提出して下さい。  
※Word ファイルでの提出は認めません。
- (8) 論文内に論文テーマと無関係な内容や個人情報(名前や連絡先)を記載しないで下さい。

- (9) 担当の先生に論文をご覧頂いてから提出して下さい。

- (10) 上記の点に関して、不備があった場合には、再提出となります。

## 2. 論文の提出方法について

作成した論文は注意点をよく読み作成して頂いた上で、メールに添付し、下記のアドレスまで送信して下さい。

また、送信先は、参加するテーマによって異なりますので注意して下さい。

第1テーマ 学校段階における金融リテラシー教育のあり方について

第2テーマ 金融グローバル化のなかで新興国が直面する問題  
-通貨危機の発生可能性と政策対応-

→[mails12@shougakuren.jp](mailto:mails12@shougakuren.jp)

第3テーマ 今後の国内証券流通市場の活性化について

第4テーマ 今後の地方系・独立系証券会社のビジネスモデルの在り方とは

→[mails34@shougakuren.jp](mailto:mails34@shougakuren.jp)

第5テーマ 日本のベンチャー企業における資金調達について

第6テーマ 日本の投資信託は家計の資産形成手段となりえるのか

→[mails56@shougakuren.jp](mailto:mails56@shougakuren.jp)

(記載事項)

メールタイトル：証券ゼミナール大会論文提出の件

本文：第〇テーマ・大学名・ゼミまたは研究会名

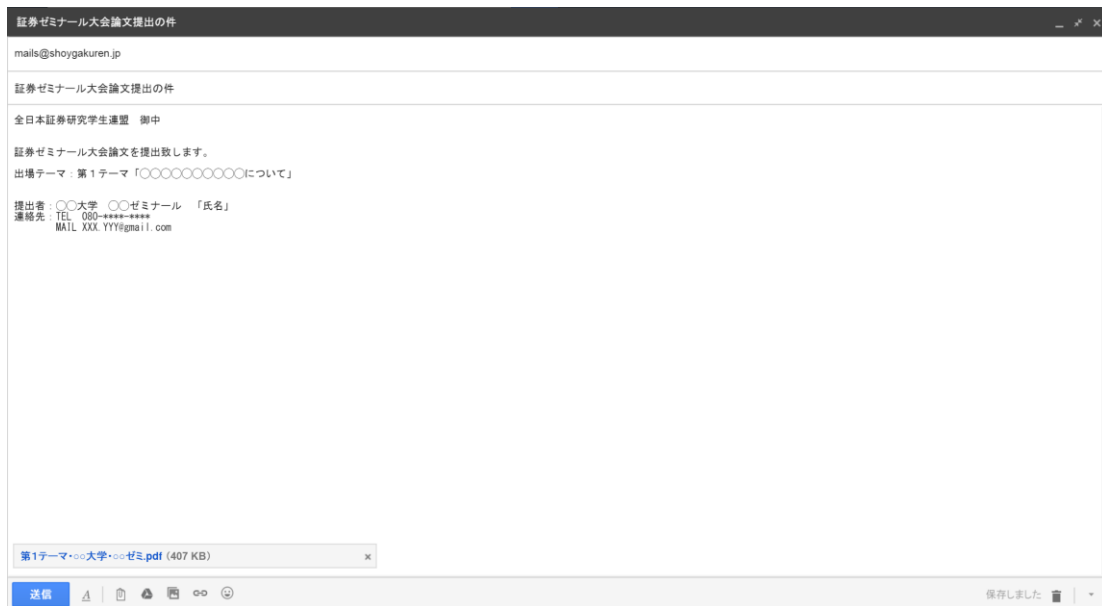
代表者の名前・連絡先（若しくは提出者の名前・連絡先）

※ファイル名は「第〇テーマ・大学名・ゼミまたは研究会名」と明記して下さい。

**提出期限：2016年10月24日(月)～10月28日(金)23時59分**

※当日は回線が混雑することが予想されますので、余裕を持って提出して下さい。提出が遅れた場合、論文の評価に不利益を被る場合がございます。

## (提出例)



※送信頂きましたら、当連盟の担当より受領のご連絡を差し上げます  
(確認に時間を頂く場合もありますので、予めご了承下さい)。

※11月4日(金)までに受領の連絡が無い場合は、お手数ですがご連絡下さいますよう、ご協力よろしくお願い致します。

※提出された論文は、11月上旬に、証学連HPでの公開を予定しております。

## II. 要約資料(パワーポイント)について

討論を始める前に、提出論文の概要をプレゼンテーションして頂きますので、論文の他にパワーポイントで作成した要約資料を用意して下さい。

### 1. 要約資料作成に係る注意点について

(1) 要約資料の枚数制限はございません。

(2) 要約資料に音声・動画の使用は禁止です。

(3) 要約資料のプレゼンテーションは10分以内で行って頂きます。

※発表時間の配点について

発表時間：8分未満・11分以上……………	0点
8分以上9分未満・10分以上11分未満……	1点
9分以上10分未満……………	10点

(4) 要約資料は **Microsoft PowerPoint** で作成して下さい。

画面サイズは 4:3 で作成して下さい。

(5) 要約資料は、各自で USB メモリでの持ち込みをお願い致します。

昨年度とは異なり、メールに添付しての提出はございません。

※バックアップ用として、要約資料のデータ（パワーポイント）が入った  
USBメモリは複数お持ち頂くことを推奨致します。

### Ⅲ. 質問票について

今年度は質問票を使用致しません。

以 上